

夏原の施工事例紹介vol.5

2025年3月13日
リニュアル
オープン

大阪市立美術館 編

所在地：大阪府大阪市天王寺区
工期：2023年3月30日～2024年8月21日
工事に関わった人数：約2500人工

夏原の役目

内装仕上工事を担当

当社と同業他社の2社で、建物の内装仕上工事を担当しました。軽量鉄骨を使って天井や壁を作り、内装の骨組みを作った後、その上から内装の仕上げ材になる下地ボードやケイカル板を貼る作業です。ときには、そのまま内装仕上げになる岩綿吸音板やジプトーンを貼り、工事を仕上げました。

職人さんに助けられたこと

信頼できる職人さんとの協力体制

改修工事であったため、解体して初めてわかることもあります。今回も前工程で時間がかかり、当社の業務期間に影響する時期がありました。短期間で作業を完了させる必要があるときは職人の方に早出や残業、ときには休日出勤をお願いし、対応していただきました。工事に協力してくれた職人の8割方は、これまで付き合いがある気心の知れた方たち。皆さんが快く協力してくれたことには、本当に感謝しかありません。

この現場で気をつけていた点

常駐する施主様への進捗説明

施主様が大阪市の役員で、現場に常駐されていました。そこで、進捗や状況を細やかに説明するよう、職人の方に依頼。おかげで施主様にも納得していただきながら、工事を進めることができましたと思います。

この現場ならではの大変さ

短工期に協力してくれた職人の方

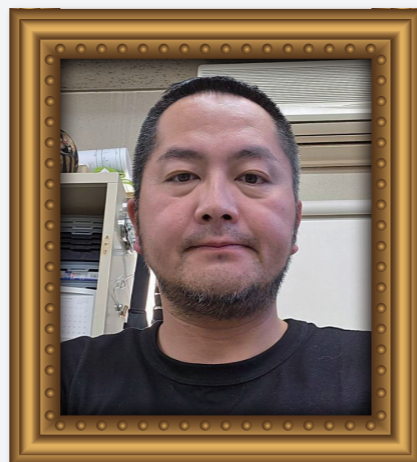
短工期の上、改修工事ということもあり、取り合いが難しい現場でした。設計図が直前にならないと確認できなかったことやインフラの事故もあり、前後の工程との調整など、臨機応変な対応に迫られる場面が多かったと思います。工事開始の初期は特にスケジュールがタイトでしたが、職人の皆さんのご協力もあり、乗り切ることができました。

職人さんへのメッセージ

私の拙い段取りに付き合ってください、ありがとうございました。今後もいろいろご迷惑をおかけすると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

短工期でさまざまな業者の方が関わる現場は緊張の連続です。人員や他の業者の方との順序の調整など厳しい状況のもと、工期通りの工事完了を目指し、大路さんと山崎さんが取り組んだ大阪市立美術館の現場について伺いました。

現場管理を務めました！

安全品質管理部 課長
おおじ ようへい
大路 洋平さん

職長を務めました！

京都高建株式会社
やまざき あきら
山崎 明さん

現場での思い出

エントランスホールの修復

エントランスホールの回廊を修復したことが思い出に残っています。壁も天井も解体し、新たに組み替えるという大掛かりな作業です。一番の難所は、シンデレラ階段の周囲にある回廊の天井高を決めること。建物の印象を決める重要な箇所であったため、時間をとって作業を行いたい反面、工期には余裕がありませんでした。そのため夜間作業を行おうと呼びかけ、応じた皆さんと共に最後まで成し遂げたことが印象に残っています。

職長として気をつけたこと

コミュニケーションの重要性

86年前の建物であり、「古き良きものは修繕して残し、新しくする部分は新しくする」との依頼内容でした。そのため、当時の部品をどのように活かすかということが課題に。これを乗り越えるため、職人の皆さんで円滑なチームワークを築き、適宜話し合いながら作業を進めるよう注意していました。

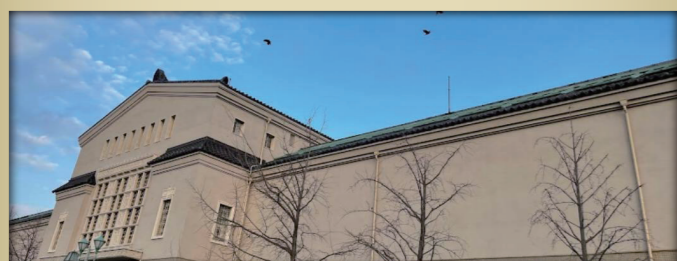
こんな苦労もありました……

着手後にわかる図面と現況の差異

「当時の技術を最大限活かすこと」を目指しました。例えば、綺麗にすれば再利用できる部品は再利用し、壁や天井などは耐久性の問題がある部分は、再度作り直す判断をしました。また、改修工事では図面と実態が異なる部分が見つかることも多々。その都度、仲間とどのように進めるべきか話し合い、場合によっては、図面に合うように部品を新たに作り直して交換するなどの処置を施しました。

ともにやり切った職人さんへ

素晴らしい職人の方々を集めていただき、監督がリーダーシップを取りながら、一人ひとりアイデアを出し合って作業を進めました。無事に完了できたのも、立派に仕上がったのも、皆さん一人ひとりの協力のおかげです。ありがとうございました。



入社3年目の今!

基礎を身につけ、さらなる飛躍を目指す入社3年目。
教わる立場から教える立場になった木戸さんが、目指す先輩像について語ります。

入社3年目を迎える率直な気持ち

「教わる側」から「教える側」に

入社1年目は覚えるべきことを覚えるだけで精一杯。入社2年目からは、扱うボードの種類が増えてはきたものの、まだまだ先輩に教えてもらうことばかりでした。それでも、わからないことはその都度先輩に聞いて、少しずつ技術を身につけていきました。入社3年目となる今年からは、**本格的に後輩を指導する立場**に。後輩のお手本として、質問にはすべて答えられるようになっていきたいと思います!



木戸 響さん

目指す先輩像

まずは自分自身が疑問を残さないように

後輩の良きお手本となるためには、少しでもわからないことがあればすぐに聞き、**疑問を残さないこと**が大切。自分の中で理解したうえで、わかりやすい説明を心がけたいと思っています。もちろん、技術面でも、どのような作業であっても自信を持って取り組めるよう、経験を積んでいきたいと思っています。

入社3年目で感じるやりがい

難しい現場でも、手早く美しく

ボードを貼り付ける壁や天井は、毎回同じ条件ではありません。たとえ同じ建物内であっても、構造が異なることが多々あります。どのような現場にも対応できる技術を身につけるためには、ひたすらボードを貼り、経験を積んでいくしかありません。その中で、**いかにきれいに手早く貼るか**を意識しています。これまで数多くの現場を経験しながら、あらゆる内装に対応できる力は、ある程度身につけてきたと感じます。少々困難な現場でも、素早く美しく仕上げることができたときには、大きなやりがいを感じます。



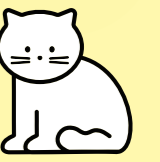
今後の目標

いずれは現場を仕切る職長に

後輩ができたといっても、やるべきことは今までと同じ。ひたすらボードを貼って、技術を磨いていくことに変わりはありません。特にやわらかく削れやすい岩綿吸音板は扱いが難しいため、きれいに貼れるようになることも目標の一つです。そしていつかは職長として、現場を仕切れるように経験を積み重ねていきたいと思っています!



愛しのペット自慢



大切な家族の一員として愛されているペットたち。
安田さんの愛犬「パトラッシュ」、中道さんの愛犬「そら」と「むぎ」、そして、西浦さんの愛猫「とら」と「ごま」。それぞれの出会いの瞬間や、可愛い仕草にまつわる思い出をご紹介します。

やすだ じゅんや 安田 純也さん

うちのペット

種類:ダックスフンドと
シーズーMIX
名前:パトラッシュ
年齢:4歳
性別:男の子



ペットの名前と
言えばこれでしょう!

うちの子の
ここが
かわいい!

出会い

実家で飼っているシーズーと姪っ子の飼っているダックスフンドの間に授かりました!

出会いの思い出

生まれたその日、手のひらに収まるほど小さかったことを覚えています。4匹生まれましたが、3か月間見守る中で1番懐いたパトラッシュを引き取りました。

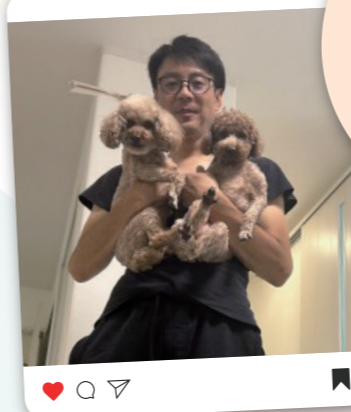
甘えん坊で、ご飯が欲しいときや遊んで欲しいときに
変なお座りをするのが可愛いところです。



なかみち つかさ 中道 師さん

うちのペット

種類:トイプードル
名前:そら、むぎ
年齢:5歳、4歳
性別:2匹とも女の子



娘の
ひらめきで
命名!

出会い

保護犬カフェで出会いました!

誕生の思い出

保護犬カフェには、いろいろな子がいたのでなかなか決めることが難しかった記憶があります。しかし、2匹ともすぐにこちらに寄ってきて、膝の上に乗ってくつろいでくれたため、連れて帰ることにしました。

うちの子の
ここが
かわいい!

2匹とも仲が良く、常に家族の誰かにくっついてます。
家族も学校や仕事から疲れて帰ってきても、2匹のおかげでその日の疲れは癒されて半減しています。



にしうら まさき 西浦 雅季さん

出会い

とらは、現場に迷い込んできたときに、保護して帰りました。
また、ごまは家に迷い込んできたので同じく保護しました。

出会いの思い出

とらは上下水道の現場で迷い込んでいたようで、それを聞いたときはどのような猫かわからない状態でしたが、「連れて帰る」と言いました(笑)ごまは、寒い中家の敷地に迷い込んでいたので、かわいそうだと思います保護しました。

うちのペット

種類:ハチワレと
サバトラ
名前:ごま、とら
年齢:2歳、3歳
性別:2匹とも
男の子



うちの子の
ここが
かわいい!

ごまは次女が、
とらはトラ柄から
命名!

とらは、とりあえず僕には懐いてません(笑)
真ん中の娘と嫁にはすぐ懐いていて、寝るときは一緒に寝たり、おいでと言うと立っていてもジャンプして抱っこしてほしいと飛びついてきたりするようです。ごまは、穏やかな子で、朝のエサをあげる時間だけが僕に触れます。ゴロゴロ言ってくれるのが可愛いところです。